

2015 年度秋季研究発表会のご案内

1. 2015 年度秋季研究発表会のご案内

日本マス・コミュニケーション学会 2015 年度秋季研究発表会を別記の通り開催いたしますので、ご参集のほどお願い申し上げます。

2015 年 10 月 2 日

日本マス・コミュニケーション学会会長	大石 裕
同 企画委員会委員長	小林 義寛
同 企画委員会副委員長	松浦 さと子
同 企画委員会副委員長	山田 健太

2. 2015 年度秋季研究発表会プログラム

期 日：2015 年 10 月 31 日（土）

会 場：文教大学湘南キャンパス

〒253-8550 神奈川県茅ヶ崎市行谷 1100

TEL 0467-53-2111 (代表)

<http://shonan.bunkyo.ac.jp/>

研究発表会本部：6 号館 1 階 6104 教室

会員休憩室：6 号館 1 階 6106 教室

連絡先：日吉昭彦研究室（情報学部メディア表現学科）

TEL 0467-53-2111 (代表)

Email hiyoshi@shonan.bunkyo.ac.jp

●研究発表論文集（発表予稿集）のオンライン公開について

個人・共同研究発表の発表論文（予稿）の公開サイトは <http://mass-ronbun.seesaa.net/> です（日本マス・コミュニケーション学会のホームページ <http://www.jmscom.org/> からもリンクが貼られています）。2015 年度秋季研究発表会の研究発表論文は 10 月 24 日（土）から上記サイトで公開の予定です。

※登壇者の所属については、個人・共同研究発表、ワークショップ・テーマ案の応募書類に記載されたものをそのまま掲載しました。

10月31日(土)

9:00 受付開始 (4号館1階)

10:00 開会

<午前の部>

10:00~12:00 個人・共同研究発表

A会場 (6107)

司会者：辻 泉 (中央大学)

10:00~10:30 地元密着型スポーツ雑誌の創刊要因に関する一考察

—『山梨スピリッツ』を例として—

松実 明 (上智大学 院生)

10:30~11:00 尖閣/釣魚諸島に関する新聞報道の変遷

—1972年~2012年の朝日・読売新聞の社説分析を例に—

丁 偉偉 (同志社大学 院生)

11:00~11:40 留学生の国際報道の受容と異文化適応

黄 偉明 (新潟大学 院生)

中村 隆志 (新潟大学)

B会場 (6108)

司会者：山本 賢二 (日本大学)

10:00~10:30 後藤新平と植民地統治初期台湾の新聞について

李 佩蓉 (龍谷大学 院生)

10:30~11:00 中国の社会運動に関する報道：フレームの変容と競合

—2007年から2014年までのPX反対運動を事例として—

宋 愛 (慶應義塾大学 院生)

11:00~11:40 党報と都市報の「两会」に関するアテンション分析

—中国語テキストを用いたテキストマイニングから—

工藤 文 (早稲田大学 院生)

于 海春 (早稲田大学 院生)

C会場 (6109)

司会者：西田 善行 (法政大学)

- 10:00～10:30 中年男性のメディア利用とそれを規定する価値観についての研究
—メディアに対する批判的な態度を中心に—
齋藤 誠子 (慶應義塾大学 院生)
- 10:30～11:00 福島第一原発事故の新聞報道における図表現
—情報の曖昧性に着目した分析—
濱田 勇輝 (同志社大学 院生)
- 11:00～11:30 福島第一原発事故 原子力災害報道の諸問題
—ローカル局とキー局における原発事故報道の差はどこから生まれたか—
桶田 敦 (TBS テレビ)
- 11:30～12:00 住宅広告と社会階層の表象に関する日中比較研究
—不動産のテレビCMを事例に—
周 倩 (北海道大学)

<昼の部>

- 12:10～12:40 会長・開催校挨拶 (6号館1階 6101教室)
- 12:50～14:00 理事会 (3号館2階 情報学部会議室/昼食を用意します)
ワークショップ打ち合わせ (各ワークショップ会場/昼食を用意します)
昼食について
大学内の学生食堂をご利用ください。

<午後の部> 14:00～17:30

ワークショップ1 (1号館2階 1204教室)

ニュー・メディア史?

司会者：河崎 吉紀 (同志社大学)

問題提起者：山口 誠 (獨協大学)

(企画：メディア史研究部会)

ワークショップ2 (1号館2階 1205教室)

調査から見た日本人のテレビ視聴とネットワーク利用

司会者：橋元 良明 (東京大学)

問題提起者：木村 義子 (NHK 放送文化研究所)

(企画：ネットワーク社会研究部会)

ワークショップ3 (1号館2階 1208教室)

ポピュラーカルチャーとソーシャリティ

—宝塚・やおい、女性たちのつながり—

司会者：田中 東子 (大妻女子大学)

問題提起者：東 園子 (大阪大学 研究員)

討論者：北田 暁大 (東京大学)

(企画：理論研究部会)

ワークショップ4 (1号館2階 1209教室)

文化資源としてのポピュラー文化

—ポピュラー音楽のアーカイブとミュージアムを事例に—

司会者：石田 佐恵子 (大阪市立大学)

問題提起者：村田 麻里子 (関西大学)

三浦 文夫 (関西大学)

(企画：メディア文化研究部会)

ワークショップ5 (1号館3階 1304教室)

BPO 放送倫理検証委員会を検証する

司会者：伊藤 高史 (同志社大学)

問題提起者：水島 久光 (東海大学)

(企画：メディア倫理法制研究部会)

ワークショップ6 (1号館3階 1307教室)

3・11をどう継承していくのか

—NHKの記者教育における

東日本大震災と原発事故の記憶と経験を受け継ぐ試み—

司会者：五十嵐 浩司 (大妻女子大学)

問題提起者：上滝 賢二 (NHK放送研修センター)

(企画：ジャーナリズム研究・教育部会)

ワークショップ7 (1号館3階 1308教室)

テレビと政治

—政権とメディアの距離を考える—

司会者：砂川 浩慶 (立教大学)

問題提起者：岩崎 貞明 (専修大学/「放送レポート」編集長)

討論者：徳山 喜雄 (朝日新聞)

七沢 潔 (NHK 放送文化研究所)

松原 耕二 (BS-TBS)

古川 柳子 (明治学院大学)

(企画：放送研究部会)

18:15～20:15 懇親会 (学生食堂 [食堂棟 2階])